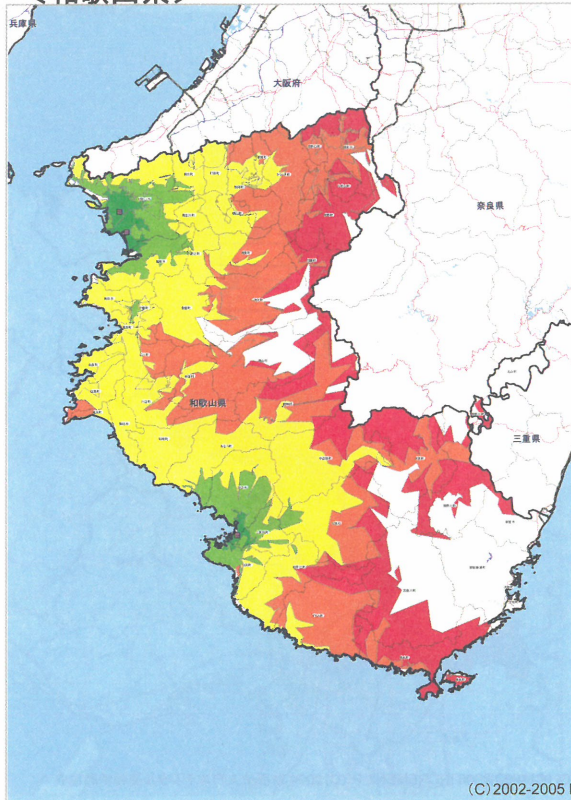


三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

<和歌山県>



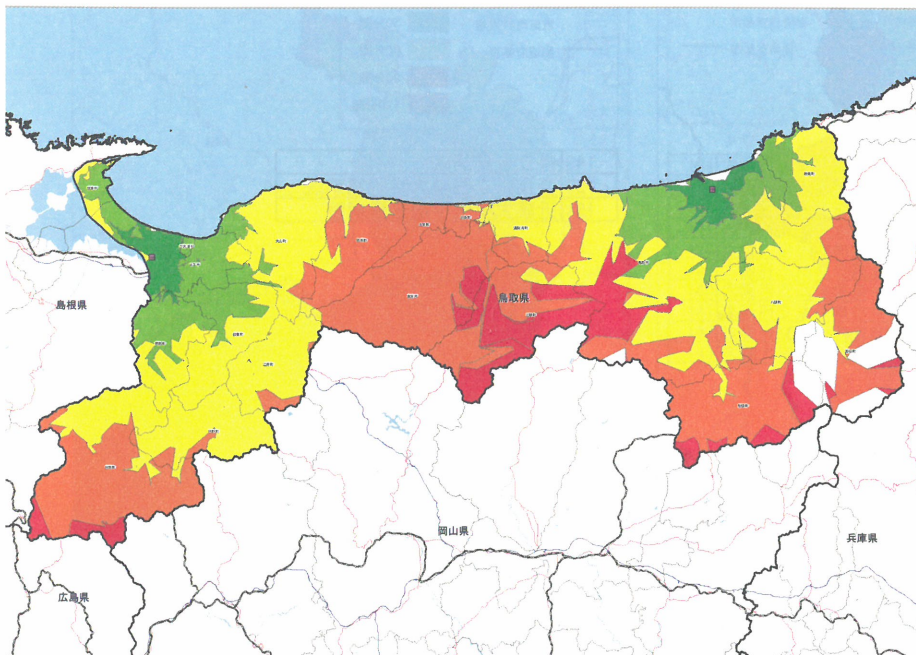
凡例	
■ 三次救急センター	15分圏
■ 市区町村役場	30分圏
— 都道府県界	60分圏
	90分圏
	120分圏

152	日本赤十字社和歌山医療センター
153	和歌山県立医科大学附属病院
154	独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター

(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

<鳥取県>



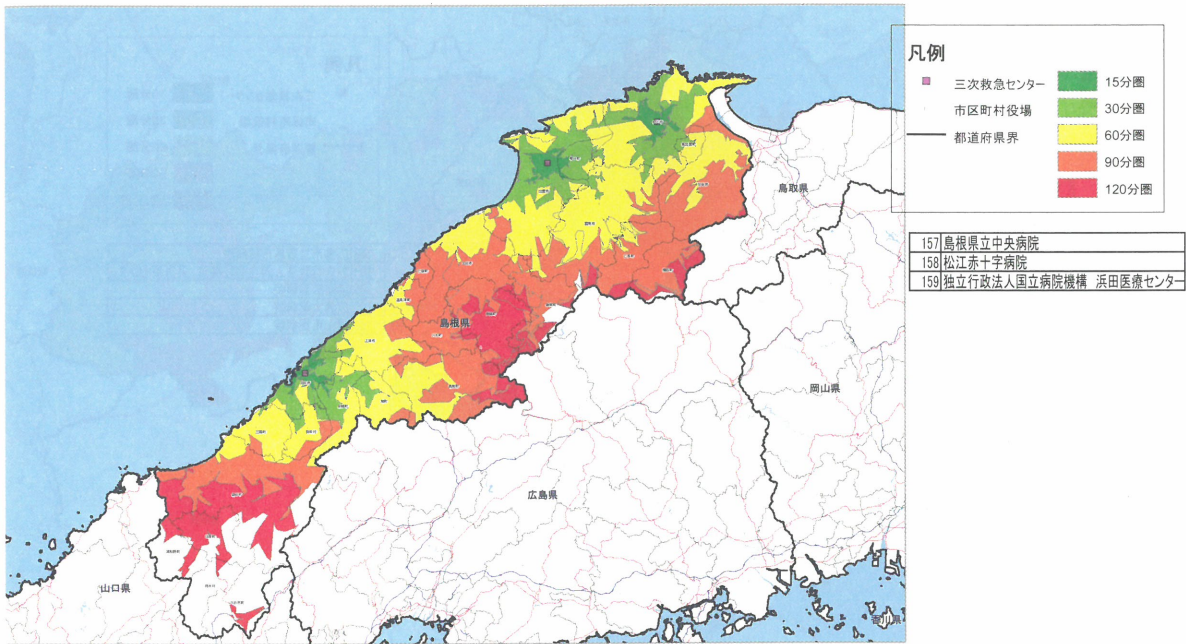
凡例	
■ 三次救急センター	15分圏
■ 市区町村役場	30分圏
— 都道府県界	60分圏
	90分圏
	120分圏

155	鳥取県立中央病院
156	鳥取大学医学部附属病院

(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

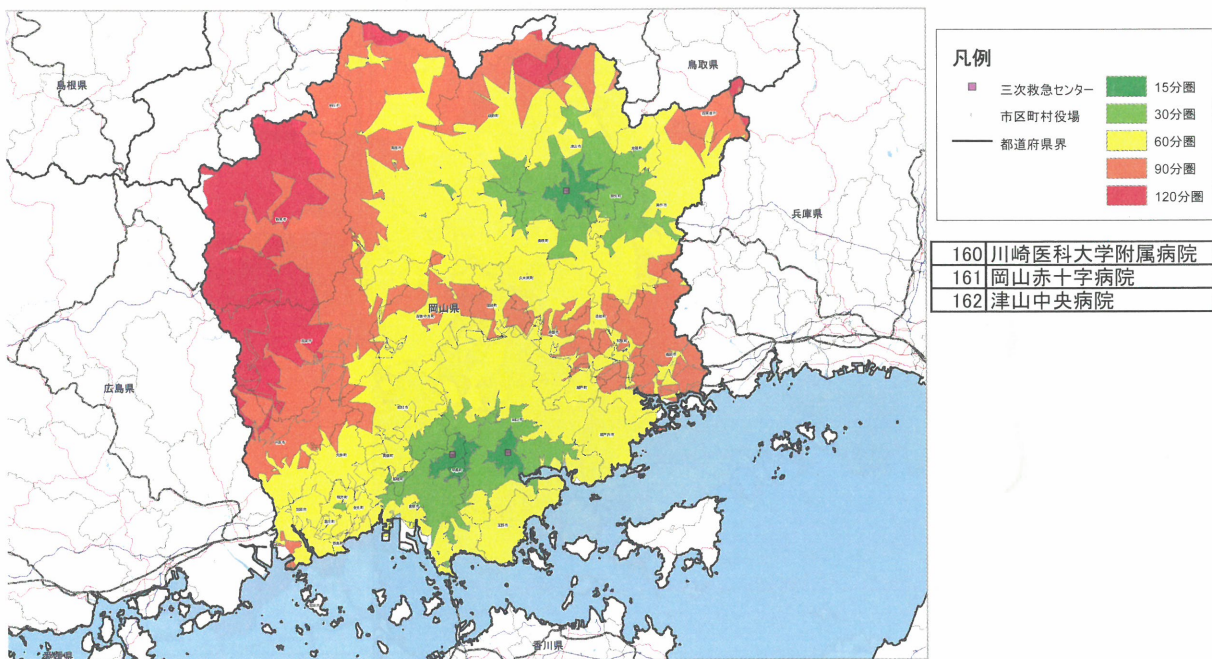
<島根県>



(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

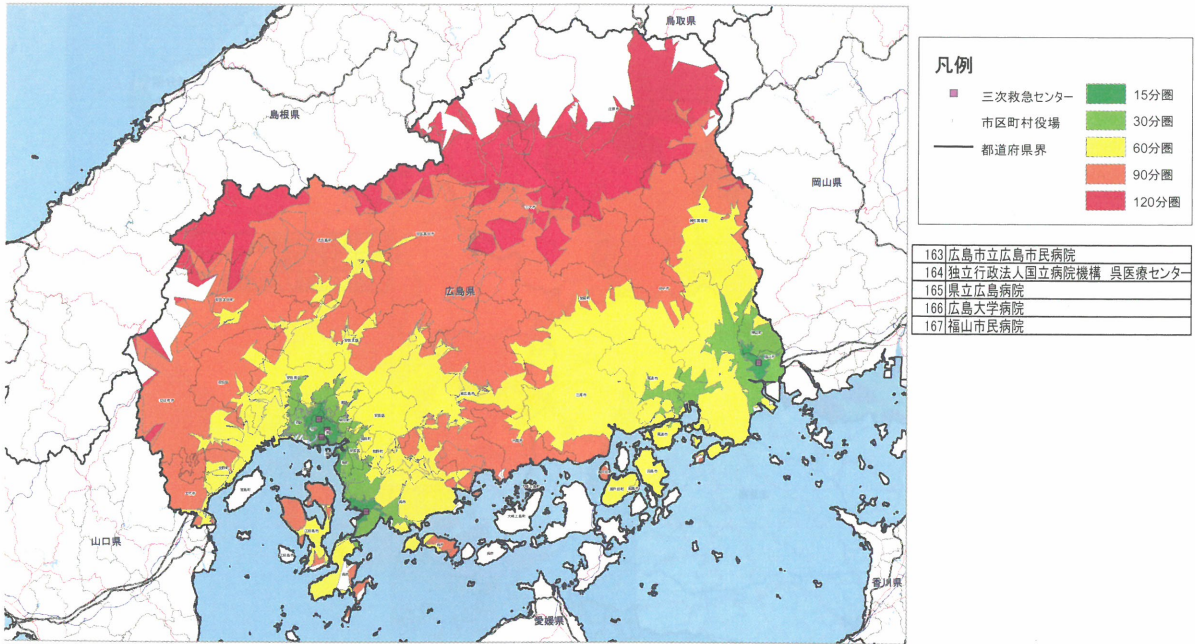
三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

<岡山県>



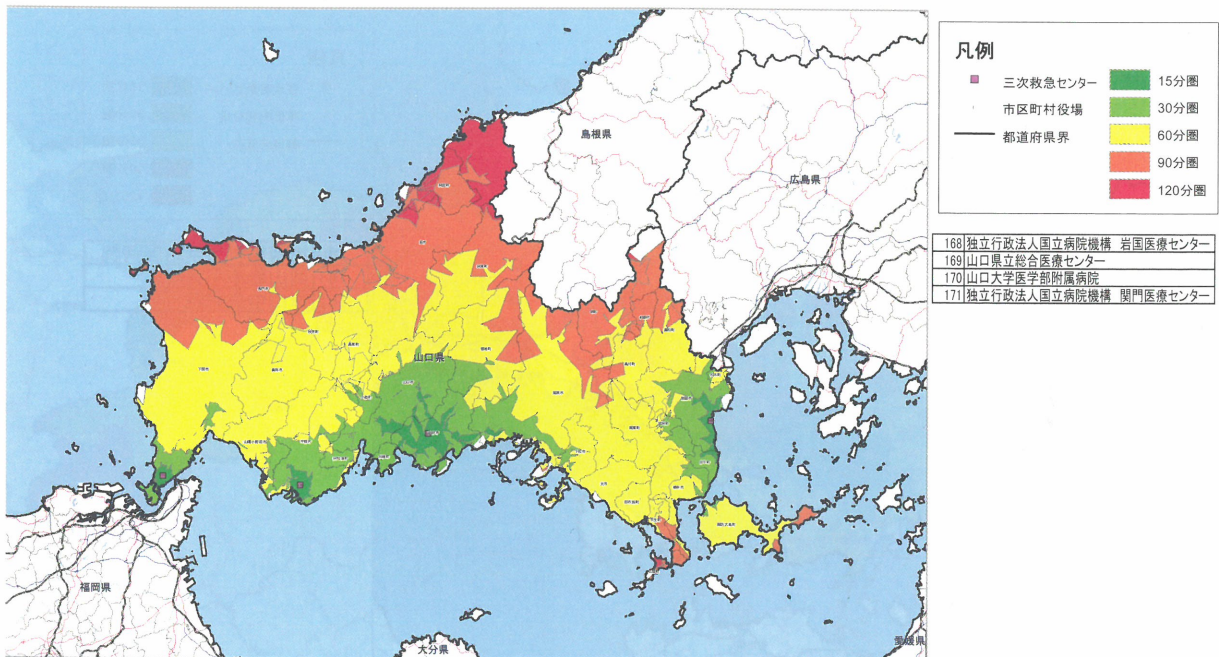
(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲 〈広島県〉



(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

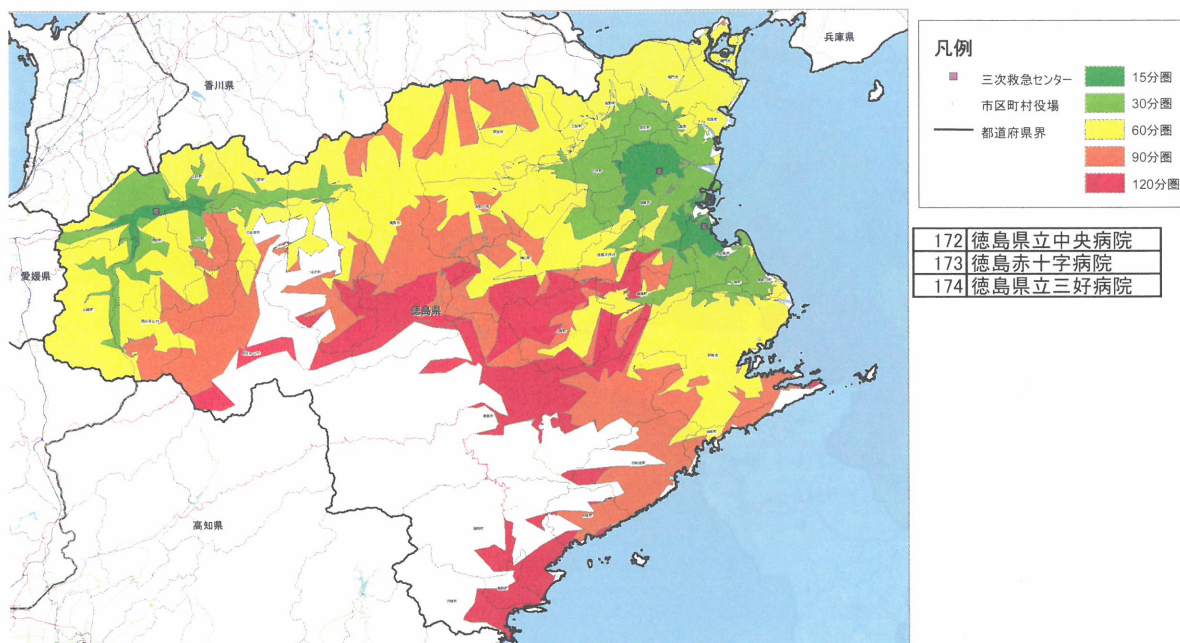
三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲 〈山口県〉



(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

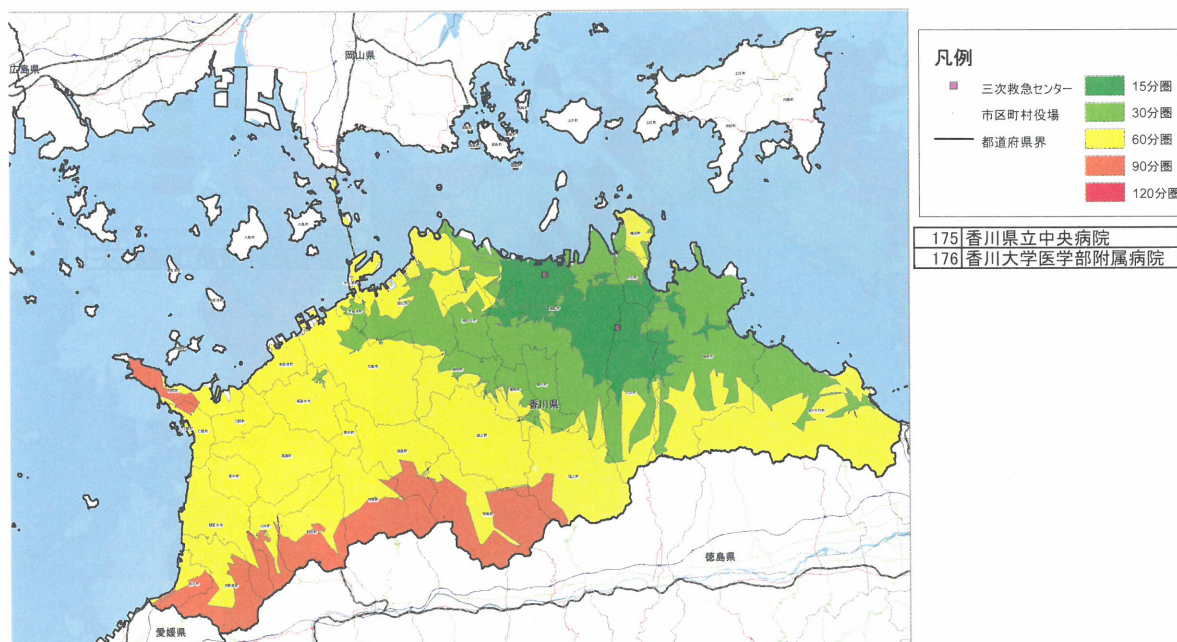
三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

<徳島県>



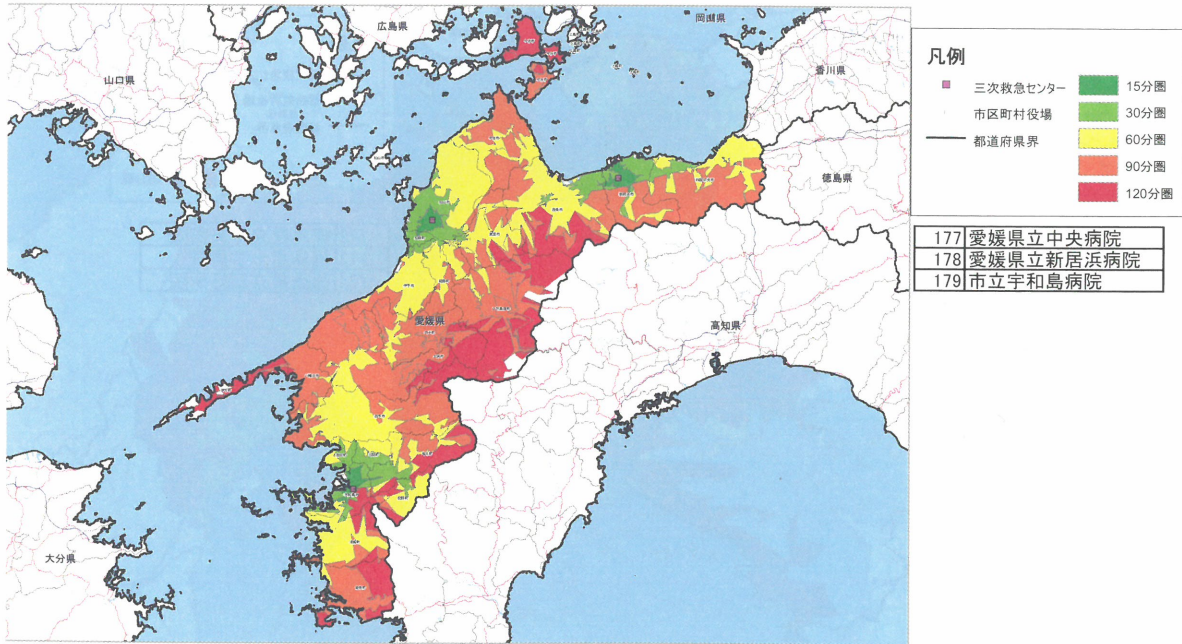
三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

<香川県>



三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

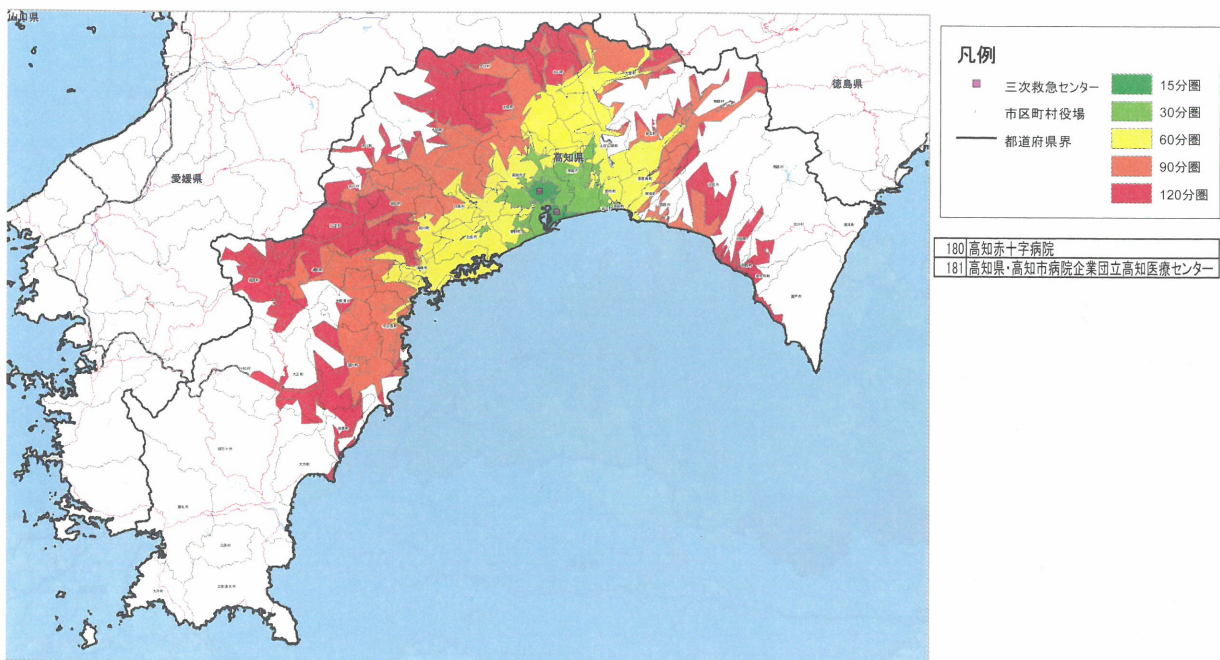
〈愛媛県〉



(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

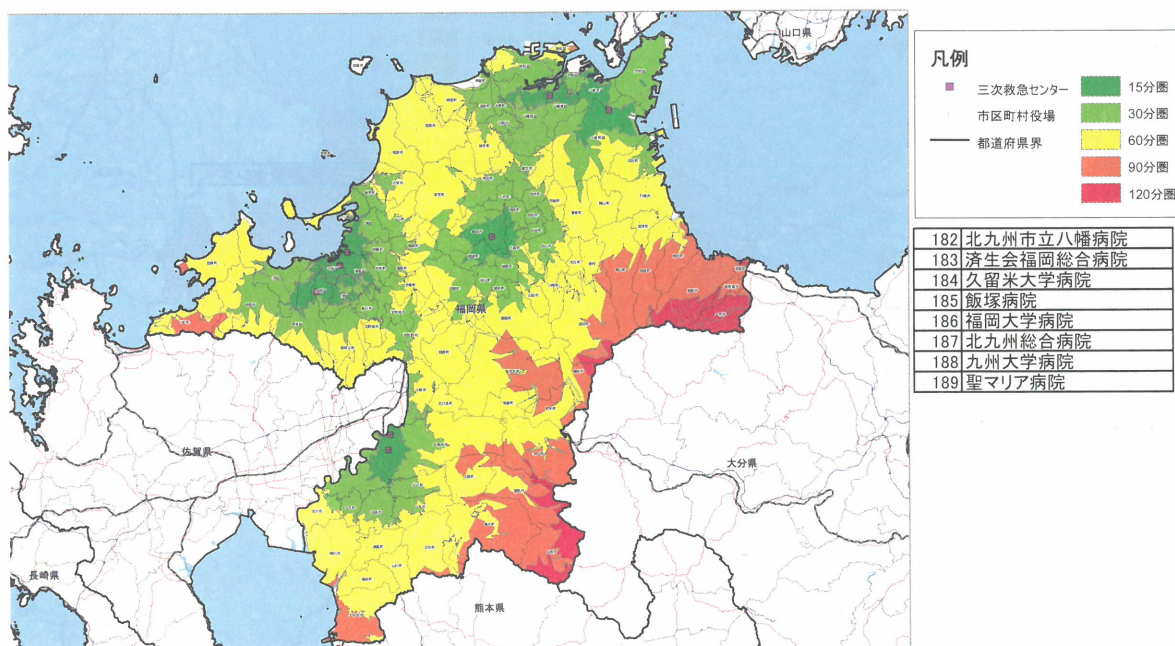
〈高知県〉



(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

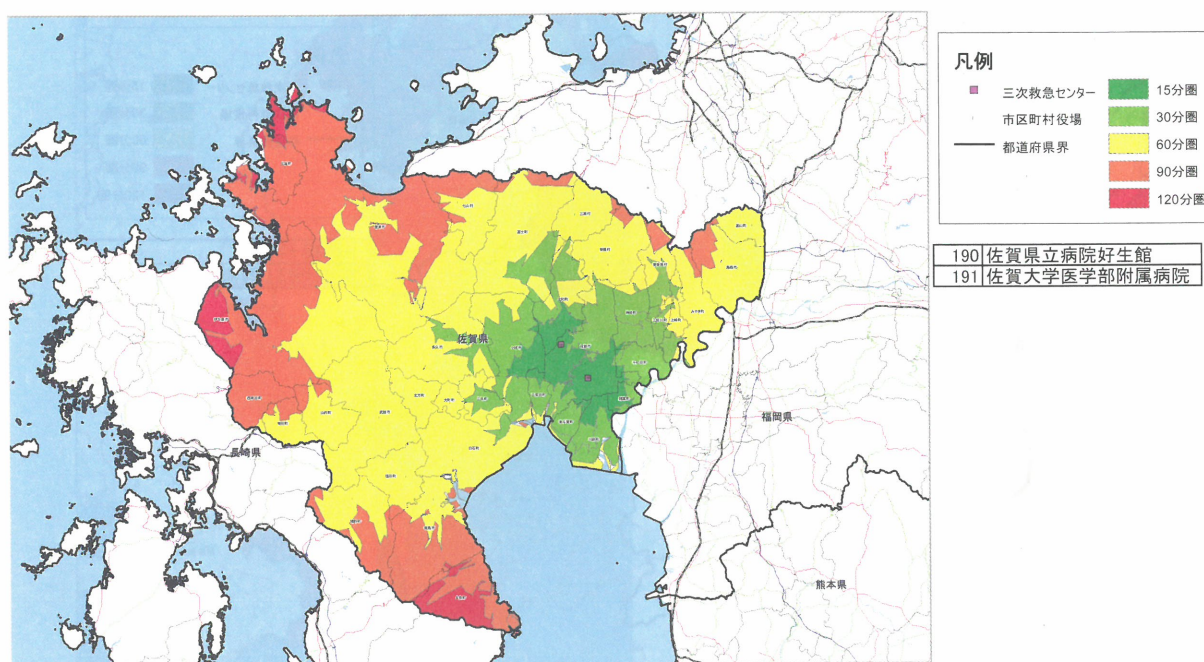
<福岡県>



(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

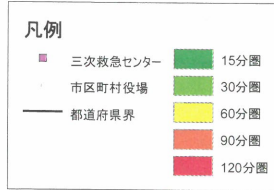
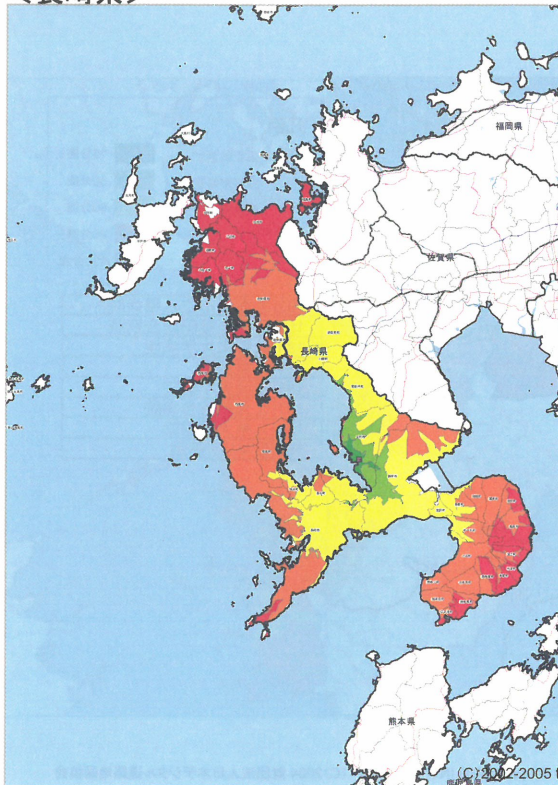
<佐賀県>



(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

<長崎県>

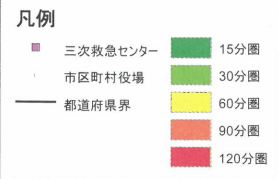
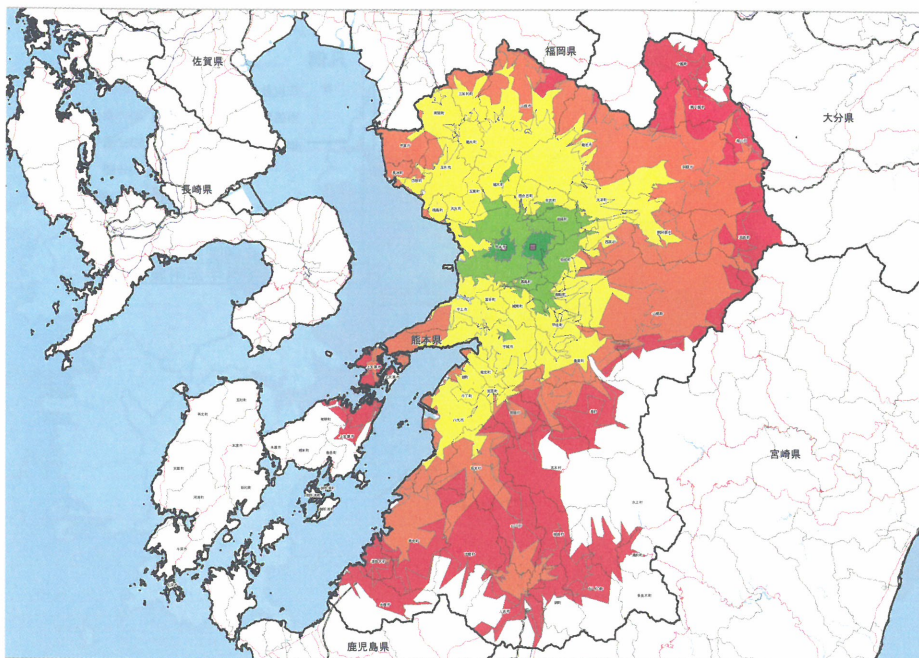


192 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター

(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

<熊本県>

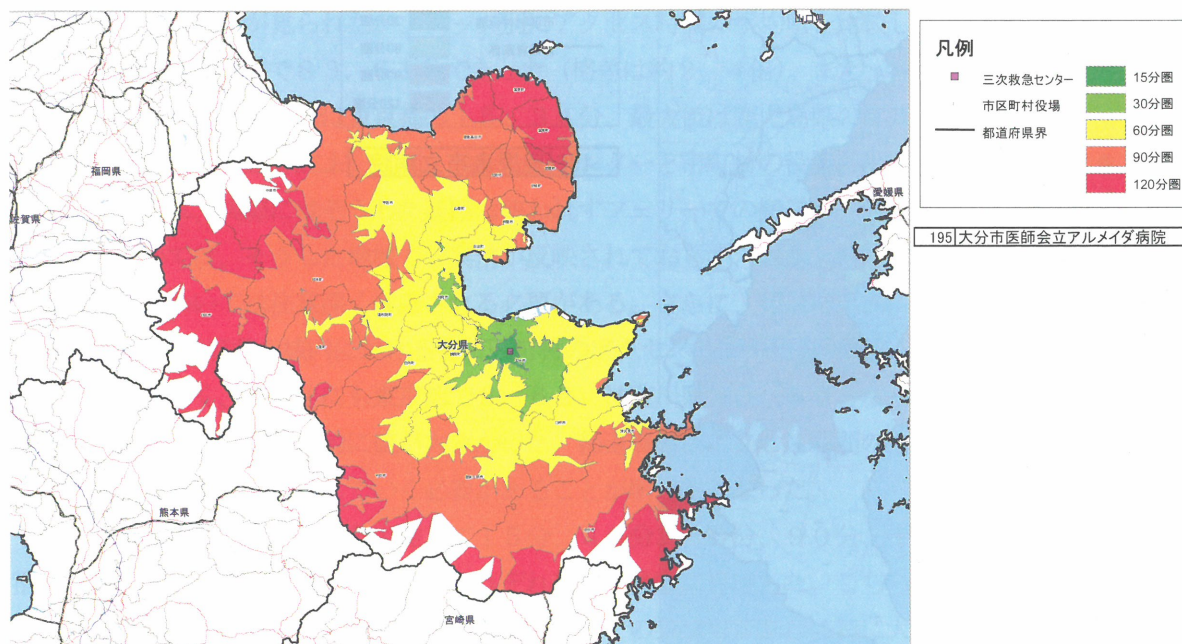


193 熊本赤十字病院
194 独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター

(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

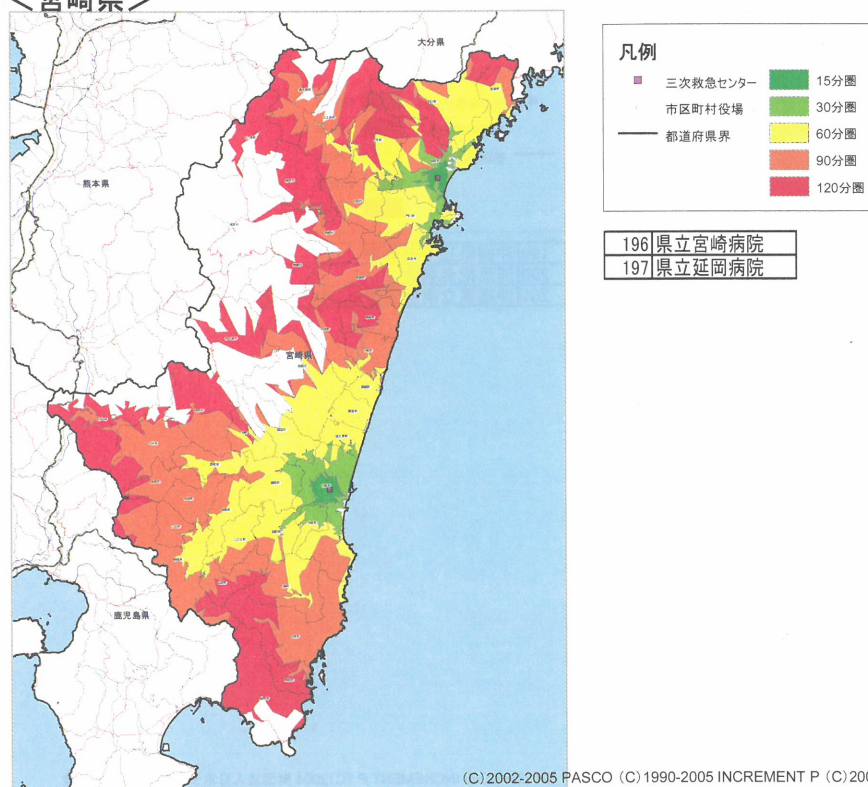
＜大分県＞



(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

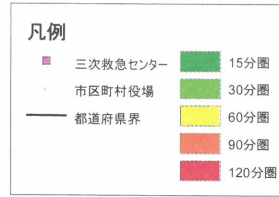
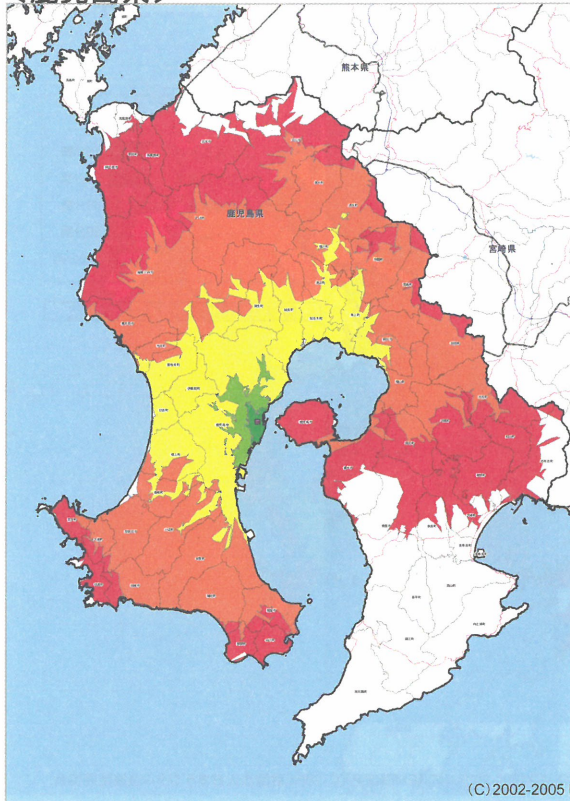
＜宮崎県＞



(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

<鹿児島県>

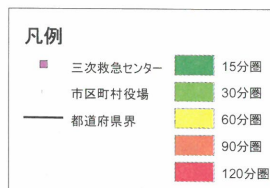
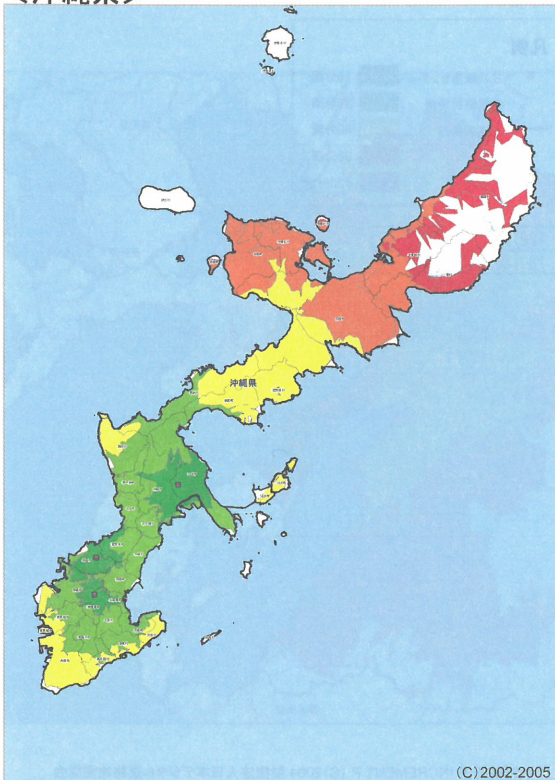


198 鹿児島市立病院

(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

三次救急センターから一定時間内に到達できる範囲

<沖縄県>



199 沖縄県立中部病院
 200 浦添総合病院
 201 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

(C)2002-2005 PASCO (C)1990-2005 INCREMENT P (C)2004 財団法人日本デジタル道路地図協会

D. 考察

本研究では、GISソフトウェアを用い、まず始めに日本全国を対象に市区町村単位で役場の位置から最寄りの3次救急施設までのアクセス時間を推計した。アクセス時間の全国の平均値は47.14分、中央値は39分、標準偏差は33.1分であった。一方、全国市区町村を七つのブロック別、都道府県別に分けて集計したところ、いずれも大きな格差が見られた。ブロック別にアクセス時間の平均値を比較してみれば、最小値は関東で34.7分、最大値は北海道で83.61分であった（格差は約2.4倍）。また、都道府県別にアクセス時間の平均値を比較してみれば、最小値は東京都の15.34分、最大値は鹿児島県の84.93分であった（格差は約5.5倍）。ただし、鹿児島県においては、救急救命センターと市町村の役場の位置を結ぶ道路が大きく迂回していることが考えられ、実際にはそうした道路は使われずフェリーでの搬送が一般的となっているものと推測される。本研究においては、そうした地域での実情が反映されておらず、実態との誤差が生じている可能性も考えられるため、結果については注意深く考慮される必要がある。さらに、都道府県内におけるアクセス時間の格差を見るために、全国都道府県の域内における各市区町村のアクセス時間の変動係数を比較したところ、愛知県の値が0.71で最も大きく、その他にも東京都で0.62、神奈川県で0.59となっており、都市部の自治体においても他の自治体と比べて相対的に値が大きかった。都道府県別アクセス時間の平均値では見えてこない、都道府県内部における格差にも着目していく必要があることが明らかとなった。

次に、救命救急センターから出発して15分、30分、60分、90分、120分以内に到達可能な範囲が、都道府県全体の人口・面積の何割かをそれぞれ都道府県別に算出した。こちらでも上記の結果と同様、大きな地域格差が見られた。人口割合に関しては、30分以内での到達可能割合に特に大きな格差が見られ、最大値は東京都で96.21%、最小値は長崎県で9.34%であった（格差は約10.3倍）。面積割合に関しては、60分以内での到達可能割合に特に大きな格差が見られ、最大値は大阪府で90.27%、最小値は鹿児島県で11.15%であった（格差は約8.1倍）。ただし、すでに述べたように、各地域における地理的環境の特殊性も考慮のうえで、最終的な評価を行うことが適切であると思われる。

以上のように、全国市区町村間で救急救命センターへのアクセス状況を比較することで、各地域における救急医療体制の現状の一端を明らかにすることができたと考える。